

## 魅力ある当麻地区

圏央道 I C 直近でアクセス抜群！

国道129号バイパス（4車線）、県道52号 相模原町田  
 県道48号 鍛冶谷相模原、県道508号 厚木城山  
 住宅市街地に近接！



## 東日本と西日本、さらには世界をつなぐ新たな物流軸プロジェクト ~ 物流面における首都圏ゴールデンリング ~

我が国の空の玄関である成田空港の周辺地域は物流関連企業の立地が進んでおり、今後も、インバウンドの増加や2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、需要の増大が見込まれている。

こうした状況を踏まえ、成田空港を拠点とした圏央道周辺地域において、新たな工業団地の整備、土地区画整理事業の促進や企業立地に向けた支援等を行うとともに、物流の生産性向上を図ることで、圏央道や東京湾アクアラインを活用した、東日本と西日本、さらには世界をつなぐ新たな物流の軸を創出する。これにより、我が国の物流面での首都圏ゴールデンリングの形成を図る。

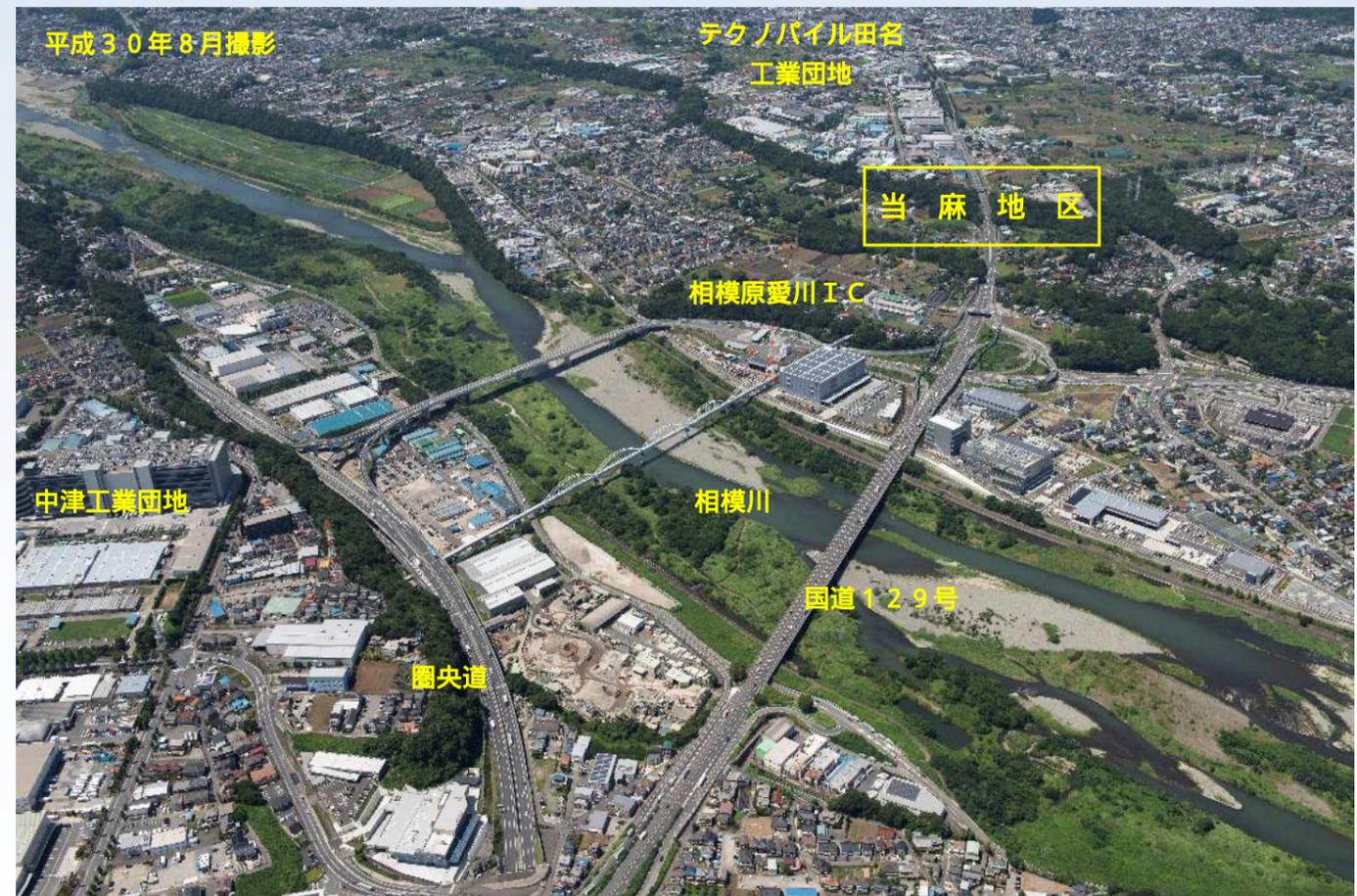
(出典：国土交通省HP 首都圏広域地方計画より)



## 圏央道 相模原愛川インターチェンジ周辺のまちづくり たいま ~ 相模原市当麻地区整備促進事業の概要 ~

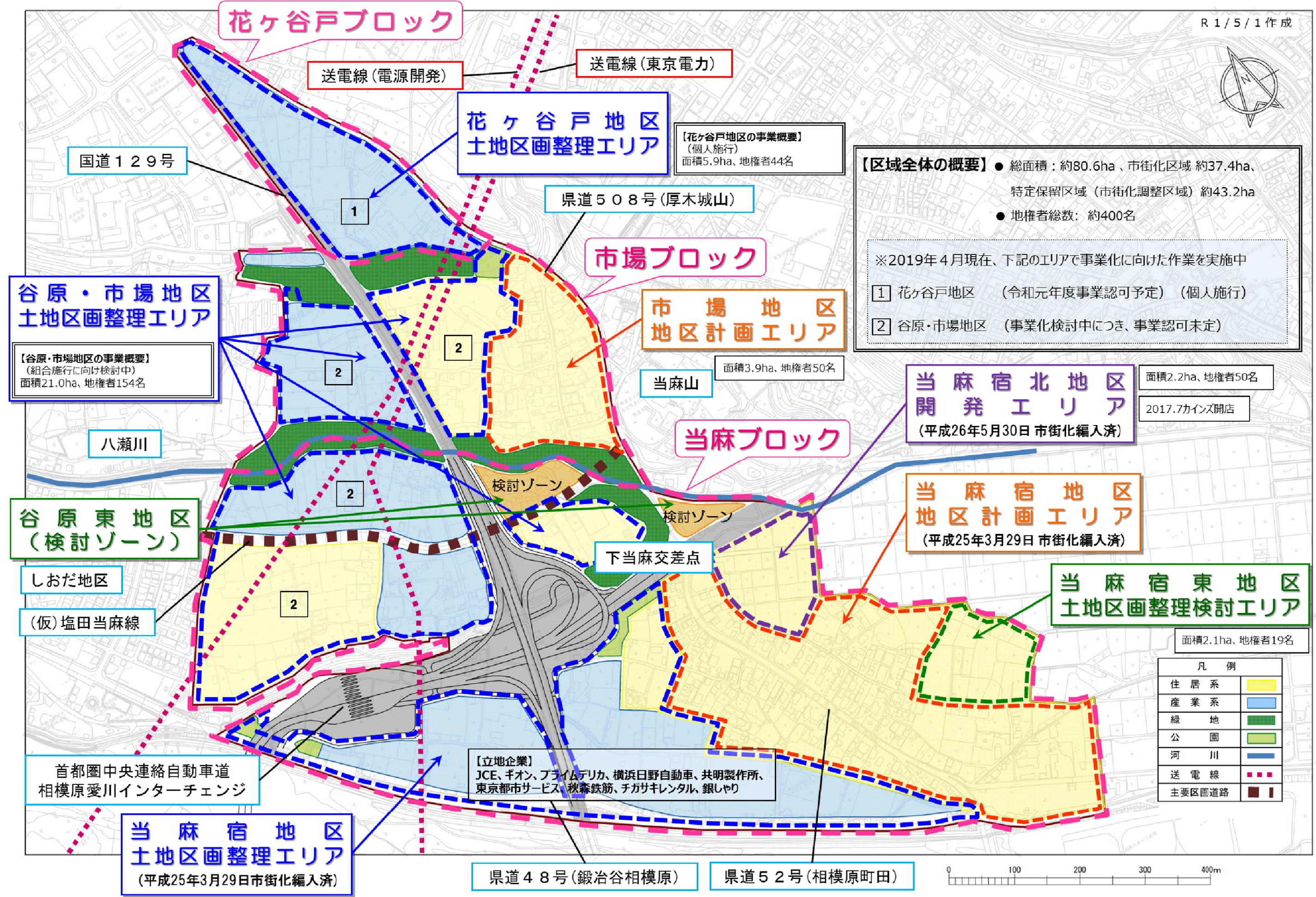


当麻地区は相模原市の新たな産業拠点の形成を目指し、平成9年に特定保留区域に設定し、計画区域内のまちづくりを進めています。  
 平成25年の圏央道の開通にあわせ、当麻宿地区土地区画整理事業（約14.5ha）が動き出し、平成30年度末現在、9社が立地しています。  
 今後は花ヶ谷戸地区の土地区画整理事業（個人施行）の実施と、谷原・市場地区の事業化検討を進めていきます。



# 当麻地区整備促進事業 事業経過図

R1/5/1作成



花ヶ谷戸ブロック

送電線(電源開発)

送電線(東京電力)

花ヶ谷戸地区  
土地区画整理エリア

【花ヶ谷戸地区の事業概要】  
(個人施行)  
面積5.9ha、地権者44名

国道129号

県道508号(厚木城山)

市場ブロック

市場地区  
地区計画エリア

【区域全体の概要】 ● 総面積：約80.6ha、市街化区域 約37.4ha、  
特定保留区域(市街化調整区域) 約43.2ha  
● 地権者総数：約400名

※2019年4月現在、下記のエリアで事業化に向けた作業を実施中

1 花ヶ谷戸地区 (令和元年度事業認可予定) (個人施行)

2 谷原・市場地区 (事業化検討中につき、事業認可未定)

谷原・市場地区  
土地区画整理エリア

【谷原・市場地区の事業概要】  
(組合施行に向け検討中)  
面積21.0ha、地権者154名

当麻山

面積3.9ha、地権者50名

当麻宿北地区  
開発エリア  
(平成26年5月30日市街化編入済)

面積2.2ha、地権者50名

2017.7カインズ開店

八瀬川

当麻ブロック

当麻宿地区  
地区計画エリア  
(平成25年3月29日市街化編入済)

谷原東地区  
(検討ゾーン)

しおだ地区

(仮)塩田当麻線

下当麻交差点

当麻宿東地区  
土地区画整理検討エリア

面積2.1ha、地権者19名

首都圏中央連絡自動車道  
相模原愛川インターチェンジ

【立地企業】  
JCE、ギオン、プライムデリカ、横浜日野自動車、共明製作所、  
東京都市サービス、秋森鉄筋、チガサキレンタル、銀しゃり

当麻宿地区  
土地区画整理エリア  
(平成25年3月29日市街化編入済)

県道48号(鍛冶谷相模原)

県道52号(相模原町田)

凡例	
住居系	黄色
産業系	青色
緑地	緑色
公園	浅緑色
河川	水色
送電線	赤点線
主要区画道路	黒点線

